

東京都小学生吹奏楽コンクール参加要項

1 日 時 令和8年8月3日(月)

2 会 場 府中の森芸術劇場 どりーむホール
〒183-0001
東京都府中市浅間町1-5

3 主 催
東京都小学校吹奏楽連盟

4 後 援
朝日新聞社 東京都教育委員会(申請中) 東京都吹奏楽連盟
(協力企業: ヤマハ株式会社 株式会社下倉楽器)

5 エントリーの方法
下のうちいずれかにエントリーできる。
<コンクール参加>

- ・東日本学校吹奏楽大会予選
- ・全日本小学生バンドフェスティバル<ステージ部門>予選

<フリー参加>

- ・フリースタイル部門(点数評価なし 講評のみ) ※協力企業に特別賞をお願いしています。

※全日本小学生バンドフェスティバル<ステージ部門>とフリースタイル部門については、全日本小学生バンドフェスティバル<フロア部門>との両部門エントリーも可能であるが、全日本小学生バンドフェスティバル<フロア部門>は東京都吹奏楽連盟ホームページより、各校で直接申し込みが必要となる。

6 参加資格

- ・東京都小学校吹奏楽連盟に加盟している小学生の団体。
- ・構成メンバーは、小学校に在籍している小学生とする。ただし、同一人が2つ以上の団体に重複して出場することは認めない。
 - ① 単独校
 - ② 合同バンド

以下の条件のもと単独で本大会に参加できない団体が、各々の団体長の許可のもと編成する団体。

ア 単独校どうし、単独校と地域バンド、地域バンドどうしの合同を認める。

イ 合同バンドを編成する団体数に制限は設けない。

ウ 単独で本大会に出場する団体は、合同バンドでの参加は認めない。

- ③ 地域バンド 任意の個人または団体が組織し、小学生で構成された団体。

- ・参加人数について、バンドフェスティバル部門は上限65名(指揮者含まず)、東日本部門、フリースタイル部門は自由とする。

※原則として、東京都小学校吹奏楽コンクール(注1)の参加人数で東日本学校吹奏楽大会、東京都吹奏楽コンクールに参加する事とする。

※移動教室等、やむを得ない事情がある場合は学校長の申し出により、理事長の承認の上で人数の変更を認める。尚、参加分担金は本コンクール当日の参加予定人数で算出する。

(注1) 以下本コンクールと記載する。

- ・〈指揮者について〉

指揮者の資格については制限しないが、同一人が2つ以上の団体に重複して指揮することは認めない。

7 運 営

- ・東京都小学校吹奏楽連盟、東京都大学吹奏楽連盟、各校保護者(会場ドア係等)で行う。

8 審査員 サトー ミチヨ(東京都交響楽団 首席クラリネット奏者)
小串 俊寿(東京音楽大学教授 サキソフォン奏者)
栃本 浩規(東京藝術大学教授 トランペット奏者)
三浦 徹(国立音楽大学招聘教授 ユーフォニアム奏者)
安藤 芳宏(東京都交響楽団 首席ティンパニ・打楽器奏者)

9 審査方法(コンクール参加団体のみ)

各審査員からの点数(100点満点)を合計して順位を決め、各校には金賞・銀賞のいずれかの賞が与えられる。各賞の割合は点数結果により審査員で決定する。

1 0 推薦枠

- コンクールにおいて、優秀な成績をおさめた団体については、次の大会に推薦する。
- ・東日本部門：東日本学校吹奏楽大会に上位2団体（10/11 石川・金沢歌劇座）
- ・バンドフェスティバル部門：東京都吹奏楽コンクールに上位6団体（9/12 府中の森芸術劇場）

1 1 演奏について

- ・木管楽器、金管楽器、打楽器を中心とした演奏とする。その他の楽器使用の制限などについては、東日本大会および全日本大会の規定に基づき以下の通りとする。
 - 東日本部門：ピアノ、低音楽器の補助としてエレキベースのみ使用を認める。
 - バンドフェスティバル部門：ピアノ、キーボード（低音レガソ含む）、エレキベースの使用を認める。
- ・歌声については以下の通りとする。
 - 東日本部門：スキヤット、ハミングは認めるが歌詞は認めない。
 - バンドフェスティバル部門：スキヤット、ハミング、歌詞を認める。
- ・演奏時間は7分以内とする。7分を超過した場合は失格とし、審査の対象外とする。
※演奏時間とは、1曲目の出だし音から（または演技のはじめから）、最後の曲の終わりの音（または演技の終わり）までとする。
- ・フリースタイル部門もひな壇のあるステージでの演奏となる。
- ・原則として指揮台又は指揮者より前に出ないこと。
- ・セッティングはいずれの部門ともに3分以内。超過した場合は減点の対象となる場合がある。
- ・管楽器奏者は吸水シートやタオルなどを持参し、チューニング室、ステージ袖、ステージ上で水分を落とさないこと。

1 2 演奏曲目

- ・当コンクールで演奏した曲を都大会、東日本大会、全国大会でも演奏することとする。
*曲目申請の最終締め切りは6月26日（金）とする。
- ※著作権の存在する楽曲を編曲して演奏する場合は、事前に著作権者から編曲の許諾を受けなければならない。この許諾を受けないで本大会に出場することは認めない。
（注）1）作曲者の死後およそ70年を経っていない大半の作品には、著作権が存在する。
2）編曲の許諾は、日本音楽著作権協会ではなく、著作権者（作曲者またはその楽譜の出版社など）が行っている。

1 3 分担金について

- ・分担金は参加児童数500円、保護者1000円とする。
注）保護者数は各部門の参加児童数を元に一般席を割り当てた数とする。
- ・3歳未満は入場不可（事前申請で自校の演奏時のみ親子室使用可能・入場整理券不要）
- ・保護者および3歳以上は入場整理券必要（大人子供 区別なし）
※7月3日（金）までに入場整理券の希望枚数、親子室使用希望を申請できるように、あらかじめ各校で調査しておく。

1 4 受 付

- ・引率責任者は出演児童が会場に到着したらすぐに受付を行う。
- ・一時外出はチケットで確認する。
- ・招待状「～様」×3枚は、校長、PTA会長、各校でご招待したい方などにお渡しする。追加が必要であれば申し出る。※コピー不可
※引率以外の自校教員は、受付にて名札提示と記名の上自校演奏時のみ児童席にて鑑賞できる。
※引率以外の自校教員で他校の演奏も鑑賞する場合（座席が必要）は入場整理券を購入する。
※出演前後の手伝いのみで座席が必要ない自校教員は、自校の名札と指定のリボンを着用する。
※加盟校以外の音楽専科は、受付で記名の上、来賓席へ案内する。
※上のいずれも職員本人に限り入場可能で、その家族などは入場できないことを各校で周知すること。

🎀リボンの色分け🎀 必ず見えるところに着用

👉ピンク：出演児童・指揮者 👉黄：引率（無料・児童数50名以下は3枚・それ以上は5枚）

👉緑：楽器運搬に関わる（リボンだけでの入場不可） 👉赤：自校教員（出演前後自校児童席に着席可）

1 5 出演順番及び進行表について

- ・各部とも抽選を行わず、演奏するしないに関わらず、出演児童数により出演順を決定する。
- ・出演順は、6月13日（土）開催予定のコンクール企画委員会で決定する。

1 6 開会・閉会

- ・開会時に審査員の紹介を東京都小学校吹奏楽連盟会長が行う。
- ・第2部、第3部は通し開催のため、第3部は開会式を行わない。
- ・閉会式は原則全校参加することとする。

1 7 表彰及び結果発表の方法

- ・舞台上での表彰式にて、審査結果及び代表校の発表などを行う。
- ・大会当日、東京都小学校吹奏楽連盟のホームページ上でも結果及び代表校を知らせる。

1 8 楽器置場（出演校最終打ち合わせで配布）

1 9 楽器の搬出入及び児童の誘導について（出演校最終打ち合わせで配布）

(1)入場

- ①楽器準備（楽器置場）※ここから誘導係がつく
- ②チューニング室でチューニング ③誘導係に従い移動・下手袖待機 ④演奏

(2)退場

- ①演奏終了後、管楽器は上手花道、打楽器は上手袖に退場 ②集合写真撮影後、楽器置場へ移動
- ③楽器の片づけ終了後、楽器搬出 ③自席へ戻り、他の団体の演奏を鑑賞

2 0 共用楽器について

- ・大型打楽器は小吹連で用意し共用とする。
- ・共用打楽器にある楽器は、複数台使用する場合を除き、持ち込み禁止とする。
- ・ピアノ・・・小吹連で用意する。
- ・打楽器の配置及び椅子の位置と数をセッティング表に記入する。
- ・ティンパニを担当する児童は、演奏前に打楽器補助（チューニング）の先生と打ち合わせをする。

2 1 セッティングについて

- ・ステージ上のセッティングは以下の通り分担する。

出演校保護者・教員・・・自校打楽器（持ち込み）

※演奏後の打楽器撤収まで行う。ステージ前2列のセッティング保護者席使用可

小吹連担当・・・共用打楽器・指揮台・指揮者譜面台

小吹連担当・大吹連・・・椅子

ホールスタッフ・小吹連・・・ピアノ

- ・ティンパニなど打楽器はフロア固定とする。ひな壇に載せる場合は各校で戻しまで行うこと。
- ・管楽器奏者用のピアノ椅子も使用可能。（舞台図に記入）
- ・児童用譜面台は使用しない。やむを得ず使用する場合は各校で持参の上、設置撤収を行う。
- ・打楽器の配置及び椅子の位置と数を舞台図に記入し、当日朝の打ち合わせで20部提出する。

2 2 楽器運搬車証

- ・各校1台を原則とし、楽器運搬車証を1枚ずつ配布する。運搬車証は楽器搬入・搬出に関わる車両のみ進入を許可するものである。事前に提出したサイズの運搬車1台の止め置きを認める。
- ただし、運転手は直ぐに連絡を取ることができる状態にいること。

※バスを使用する学校は事前に申し出ること。

2.3 座席

- ・児童席は団体単位で指定席、保護者席は指定席とする。

※各校で割り振られた座席番号を必ず記入する。

- ・引率教員の座席（児童席内・無料）は出演児童数50名までの団体には3席、51名以上の団体には5席用意する。

- ・3歳未満はホール内への入場不可とする。ただし、事前に申請すれば親子室を使用できる。

（3歳未満は入場整理券不要・保護者および3歳以上は入場整理券必要）

- ・3歳以上でも事前に申請すれば親子室を使用することができる（ただし入場整理券必要）。

※親子室は原則自校演奏時のみの使用とする。事前申請の証明として当日受付で配布されるシールを着用する。

※定員は2家庭程度なので、家族全員が入室できないこともある。

2.4 写真撮影・録音・録画

写真業者：コレクト

DVD撮影業者：ユアーズプロダクション

- ・演奏後、集合写真を撮影する。
- ・ホール内及び集合写真撮影場所での写真動画撮影・録音は禁止。違反した場合、次年度の出場資格を失う。

2.5 予算及び会計について（出演校最終打ち合わせ会で配布）

2.6 コンクールまでの日程

5月16日（土） 総会にて参加要項及び申し込み書を配布。
（会場：豊島区立清和小学校）

6月 8日（月） 参加申込受付締切（HP、申込書）

6月13日（土） コンクール委員会打ち合わせ（実施細目検討）
会場：豊島区立清和小学校 14：30～

6月26日（金） 演奏曲目等プログラム原稿提出及びHP入力締め切り

（※未定）7月 5日（日） 会場下見（希望者）*会場では都吹連行事 吹奏楽祭実施中

7月15日（水） 出演校最終打ち合わせ
会場：足立区立弘道小学校 18：00～

（コンクール企画委員は17：00～ 理事は事前準備が必要な場合、適時集合）

<配布物>舞台図・座席図・進行表・会場図（楽器置場）・プログラム原本（自校で印刷）・
入場整理券・リボン各種・楽器運搬車証・招待状（～様×3枚）・保護者案内
<提出物>保険名簿（書式自由で学校名、氏名、生年月日、男女を記載したもの）

8月 3日（月） **コンクール当日 8：45集合 舞台図20部提出**（次年度の会場予約）